

令和3年2月22日

保護者様

柏市立田中北小学校
校長 縄田 昌志

学校評価アンケートの集計結果及び考察について

平素より本校学校教育にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。
先日は「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。集計結果及び考察をまとめましたのでご確認ください。また、裏面には自由記述についてまとめました。多くのご意見をいただきましたが、主だったものを記載させていただきました。ご了承ください。

アンケート結果を踏まえ、今後も、より良い学校を目指し教育活動を推進してまいります。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

R2学校評価アンケート集計

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の肯定的意見 (%)

回収率：保護者97%、児童99%、教職員100%

		保護者	児童	教職員
1	校長の学校経営方針を理解し、教育活動を行った。			95
2	本校の子供達は、自ら進んで学習に取り組んでいる。	87	97	95
3	本校の子供達は、思いやりがあると感じる。	93	93	100
4	本校の子供達は、1つのことを最後までやりぬく意志があると感じる。	88	95	100
5	児童は、授業内容を理解している。	90	91	89
6	児童は、授業に集中して取り組んでいる。	89	91	77
7	児童は、進んで学習に取り組んでいる。	75	85	83
8	宿題は適切な量が出されている。	80	79	77
9	児童は、読書の習慣が身についた。	58	77	77
10	児童は、家庭学習の習慣がついた。	69	72	83
11	児童の学校生活は、規律正しい。	95	56	95
12	児童は、友達と仲良く学校生活を送っている。	95	91	100
13	学校は、いじめがなく、安心して過ごせる場所である。	85	79	95

14	児童は、学校で大切にされていると感じる。	93	87	89
15	児童は、挨拶がきちんとできていると感じる。	78	88	100
16	学校は、感染症対策や安全、事故防止に努めている。	93	82	100
17	児童に運動能力や体力がついてきたと感じる。	79	72	53
18	児童は、給食を通して「食」について考え、給食を食べることができたと感じる。	83	87	77
19	学校は、保護者や地域にとって相談しやすい。	80		77
20	学校は、学校だよりや学年だより、ホームページで積極的に情報を発信している。	89		89

<アンケートより考察>

・設問2, 3, 4より, 保護者・児童・教職員は子供達が本校が目指す児童の姿になっていると感じています。

・設問6より, 教職員は保護者や児童より, 児童が授業に集中して取り組んでいないと感じています。また, 設問7, 10より, 児童は進んで学ぼうという気持ちは高くないと思われます。しかし, 設問5より保護者, 児童, 教職員とも児童は授業内容を理解していると感じているところから, 児童の学習意欲向上が本校の喫緊の課題と言えます。今後, 自ら課題を見つけ, 絶えず学び続けていく意欲を育てていくために, 講義形式だけでなく, 感染防止を徹底しながら話し合い活動等, 児童相互が学び合う授業をさらに取り入れていきます。

・設問9の読書活動については, 低・中・高学年とも読書をあまりしないと答える児童の割合は変わりません。これは, 4月から6月まで休校だったため, 授業に追われなかなかクラスで読書活動をする時数が取れなかったことが原因かと思われます。今後は, 一斉読書やビブリオバトル, 本の福袋等, 図書委員会を中心とし, 図書館の更なる活用を図り, 読書活動を活性化させていきます。また, 国語以外の教科も図書室で授業ができるよう教科の年間計画を図書館と紐づけ, 本に親しむ環境づくりをしていきます。

・設問12, 14より, 児童は学校で人とうまくかわり, また, 人を大切にしているのが読み取れますが, 設問13から, 嫌なことも少なからずあるようです。今後, どのクラスでも, クラス全員を尊重していける雰囲気づくりをしていきます。

・設問15より, 学校では挨拶ができるが家や地域では挨拶ができない児童の姿がみえます。どこでも挨拶できる児童を育てます。

・設問17については, 新型コロナウイルスの影響により, 体育的な行事が削減されたことや冬場のマスクを着用したままの体育, 部活動の中止がその原因に挙げられます。感染防止を徹底しながら可能な限り児童の運動の機会を設けていきたいと思えます。